

第4回取締りWG

暴走族に対する重点的な取締り

警察庁交通局

第4回取締りWG

- 1 暴走族の現状
- 2 取締り状況
- 3 検挙事例
- 4 暴走族対策の課題
- 5 今後の対策

1 暴走族の現状

110番通報



グループ・構成員



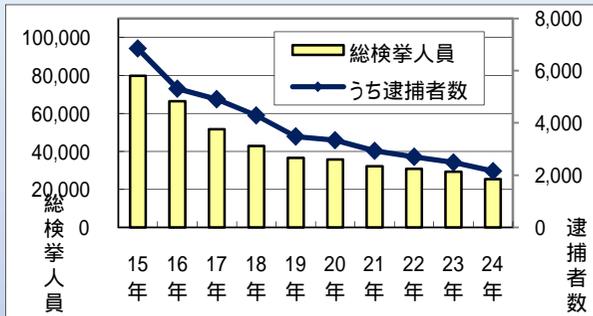
走行状況



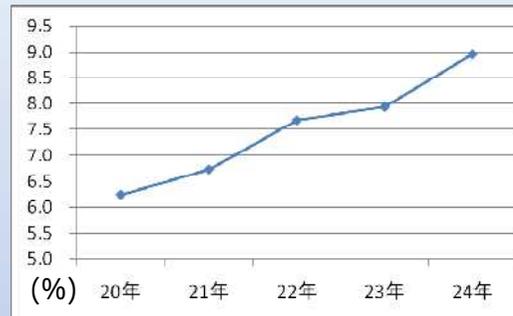
110番通報件数、い集・走行回数等も減少傾向が継続
グループ数、構成員数は、年々減少
グループの小規模化がさらに進展、暴走形態は、単発的
短時間のゲリラ的走行が主流

2 取締り状況

暴走族の総検挙人員



総検挙人員に占める刑法犯の割合



検挙状況



110番通報等を分析し、先制的な取締りを実施

暴走族の動向分析を行い、限られた取締り力を集中し、重点的な取締りを実施

構成員、い集走行回数等が減少していることから、総検挙人員も減少傾向が継続

総検挙人員が減少している中、総検挙人員に占める刑法犯の割合は、平成20年以降、増加

3 検挙事例

大阪府北河内地域における大規模集団暴走事件の検挙

暴走前に集まる暴走族集団



暴走中の暴走族集団



2回にわたり敢行された集団暴走事件で合計65人を
道路交通法違反のほか、窃盗、公務執行妨害で検挙
事件解決による効果(北河内地域における前年同期比)

- ・暴走族110番件数 26.3%減少
- ・オートバイ盗 29.4%減少

4 暴走族対策の課題

(1) 暴走行為に対する採証活動（事件の立証）の困難化

小規模なゲリラ的暴走が主流となっている最近の暴走形態により採証活動や集団の絞り込み、被疑者、被疑車両の特定が困難となっている。

(2) 悪質なく犯集団としての性格を維持

取締り中の警察官に対する公務執行妨害事件や一般人への襲撃事件等の凶悪犯罪を敢行するなど、集団暴走以外にも治安上の問題となっている。

5 今後の対策

(1) 先駆的な取締り手法の確立

ブログ等に対する捜査
暴走族少年の利用が多いブログ等を検索し、把握した暴走族関連
情報を集団暴走事案の捜査に活用

管理者対策の強化
い集場所として利用されやすい深夜営業施設の管理者等に対する
暴走族等い集時の対応についての協力要請

(2) 部内関係部門との連携強化による総合的な取締りの推進

少年部門を始めとした部内関係部門との連携による多角的な法令を
活用した総合的な取締りの推進